

内容をご熟読ください

**HORNET**<sup>®</sup>  
Auto Security Systems



**軽自動車専用  
カーセキュリティ  
お買い得シリーズ!**

カーセキュリティシステム K-8

MODEL

**K-8**

取扱説明書

「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**



この度はホーネット K シリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本書に記した注意事項は、ホーネットを安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。

ご使用前に、本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

本書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、お客様サポートセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は 2008 年 4 月 1 日現在のものです。
- 本書の著作権は加藤電機株式会社にあります。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

HORNET® コードホッピング® は加藤電機株式会社および Directed Electronics, Inc. の日本国および米国における登録商標です。

KATO-DENKI ドアトリガー® ダイアグノスティック™ クリックトーン® 等、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の商標または登録商標です。

<b>お取り扱い上の注意</b> .....	<b>4</b>
安全上の注意.....	5
使用上の注意.....	5
<b>梱包物をご確認ください</b> .....	<b>7</b>
K-8の梱包物.....	7
<b>基本的なリモコンの使い方</b> .....	<b>8</b>
リモコンの各部の名称.....	8
ホーンネットを作動させる.....	9
ホーンネットを解除する.....	9
クリックトーン® 消音機能.....	10
パニックモード（強制サイレン）.....	11
ハイセキュリティ™ 解除.....	12
キャンセルモード™.....	13
操作方法・確認音一覧.....	14
リモコンの電池の交換方法.....	14
ダイアグノスティック™機能.....	15
<b>センサーについて</b> .....	<b>16</b>
2段階衝撃センサーについて.....	16
NR-Aノイズリダクション™機能.....	16
2段階衝撃センサーの感度調整方法.....	17
<b>機能設定</b> .....	<b>19</b>
機能設定項目について.....	19
機能設定手順.....	20
<b>各センサーの特長</b> .....	<b>21</b>
2段階衝撃センサー（マイクロショックセンサー）.....	21
ドアトリガー®.....	21
オプションセンサー.....	22

<b>その他の機能・特長</b> .....	<b>23</b>
デジタルリモコン.....	23
コードホッピング®.....	23
サイレン.....	23
ホーン出力.....	23
ライトフラッシュ.....	24
エンジンスターター/ターボタイマーとの併用.....	24
迷惑防止回路（NPC）.....	25
<b>トラブルシュート</b> .....	<b>26</b>
故障かな?と思ったら.....	26
<b>アフターサービスについて</b> .....	<b>27</b>
保証書について.....	27
修理を依頼されるときは.....	27
<b>お問い合わせ先・製品仕様</b> .....	<b>28</b>

# お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



## 危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



## 警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



## 注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項。



## 禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



## ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。



強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

# お取り扱い上の注意

## 安全上の注意



### 警告

- エンジンルーム内に製品を取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。ショートをし、感電や機器が故障する恐れがあります。
- リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。システムを OFF してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- メインユニットおよびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行なってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行なうと車両、システムの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ恐れがあります。
- 当社全製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしてしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切しておりません。
- 本製品は大音量のサイレンを使用しています。人やペットが近くにいる時に本製品を起動させないでください。聴覚障害をおこす恐れがあります。



### 危険

- DC12V 車両専用  
24V 車両には装着できません。



## 使用上の注意

### (1) リモコンの取り扱いに関する注意



### 注意

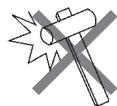
- リモコンは落としたり回しものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。また、高温になる場所や湿気が多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコンの電池が消耗した場合、リモコンの効きが悪くなってきます。早めに電池交換をしてください。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換は一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。
- 電波塔が近くにあるなどの電波障害がある環境の場合、リモコンの飛距離が著しく短くなる場合があります。



## (2) 使用方法についての注意

### ⚠ 注意

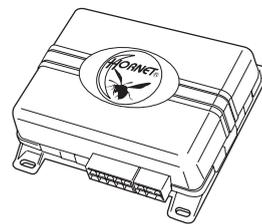
- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合は特にご注意ください。
- 本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切な感度にてご使用ください。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンによりサイレンを止めてください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品は防水構造ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している箇所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。



### ! 必ずお読みください

- 国産車限定  
日本国内メーカーの車両に対応しています。並行輸入車、外国車への取り付けサポートは行っておりません。
- 本製品の衝撃センサーは取り付け位置によって感度が大きく変わります。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工費等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はアナログ制御になります。コンピューターによるデジタル多重電送通信線への接続はできません。接続をした場合は、本製品のみならず車両の機器を破壊する恐れがあります。
- 車種により本製品の接続が不可能な場合があります。
- 本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

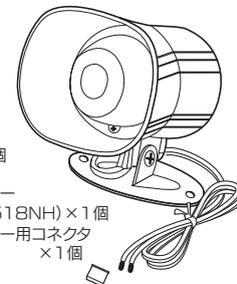
## K-8 の梱包物 (取り付けの前に必ずご確認ください)



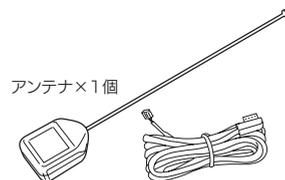
メインユニット×1台



専用リモコン(型式:493H)×1個

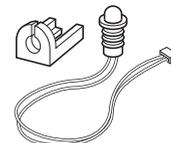


スピーカー  
(型式:518NH)×1個  
スピーカー用コネクタ  
×1個

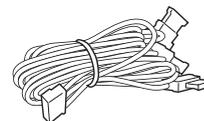


アンテナ×1個

アンテナハーネス×1本



動作確認LED×1個  
LEDホルダー×1個



メインハーネス×1束

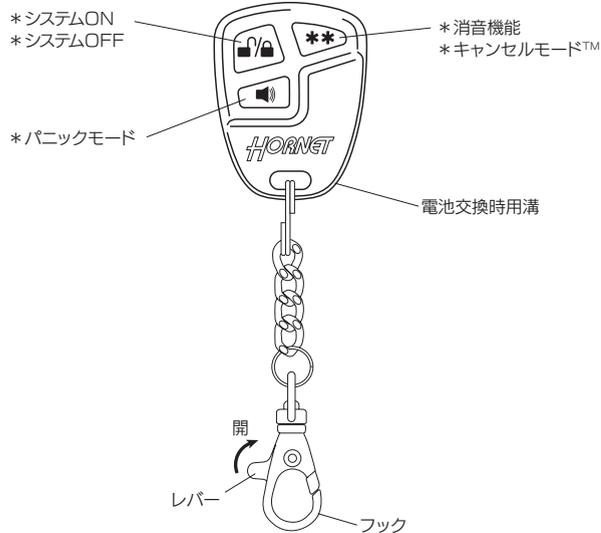


ドアトリガーハーネス×1束

- ・取扱説明書×1冊
- ・取付説明書×1冊
- ・ホーネットステッカー×1シート
- ・保証書×1枚
- ・両面テープ(大、小)×各1枚
- ・マジックテープ×1組
- ・エレクトロタップ×1個
- ・結束バンド(長)×3本(短)×5本
- ・ボルト(M6×10)×2本
- ・タッピングビス×2本
- ・全国自動車用品工業会自主基準登録証×1枚
- ・確認チェックシート×1枚

※ステッカーはフロントガラスには貼らないでください。  
側面ガラスに貼る場合は、ステッカー全体がガラスの開口部の下縁から100mm以下、かつガラス開口部の後縁から125mm以内におさまるように貼ってください。また、ステッカーの再発行は致しません。  
※本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## リモコンの各部の名称

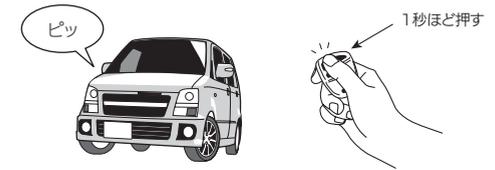


### ⚠ 注意

- リモコンの電池は機能のテストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので、無償交換等は一切致しておりません。電池が消耗している場合には、新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

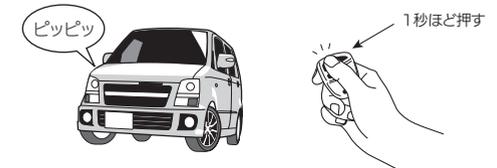
## ホーネットを作動させる

- 1 エンジン停止後、クルマから降り、すべてのドアを閉めます。
- 2 リモコンの ボタンを1回（1秒ほど）押します。
- 3 システムが作動すると“ピッ”と1回確認音が鳴って作動したことを知らせます。  
※システム作動中には、動作確認 LED が点滅を続けます。



## ホーネットを解除する

- 1 システム作動中に、リモコンの ボタンを1回（1秒ほど）押します。
- 2 サイレンが鳴っていない場合には確認音が2回“ピッピッ”と鳴って解除します。  
※サイレンが鳴った場合は、ダイアグノスティック機能により確認音の回数が増え、動作確認 LED が点滅を続けます（P.15 参照）。



### ⚠ 注意

- 半ドアやセンサーが働いている状態でホーネットを作動させた場合は、システム作動確認音の2～3秒後に再度“ピッ”と確認音が鳴ります。
- 機能設定（P.19 参照）でクリックトーン（動作確認音）を「OFF」に設定することで作動の確認音を鳴らなくすることができます。ボイスに設定してある場合には作動の確認音はボイスメッセージになります。

## クリックトーン® 消音機能

リモコン操作でホーネットのON/OFF時に鳴る確認音を消すことができます。  
住宅密集地や夜間にご使用の場合システムのON/OFFの音を周囲に気付かれたくない時に便利な機能です。

- 1 リモコンの **\*\*** ボタンを 1 秒ほど押してください。



—— 5 秒以内に次の操作を行なってください。

- 2 リモコンの **PA** ボタンを 1 秒ほど押してください。  
クリックトーン（動作確認音）を消してホーネットのON/OFFができます。



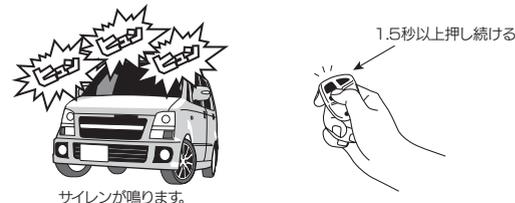
### ⚠ 注意

- 機能設定（P.19参照）にてクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定した場合にはこの消音機能に関わらずクリックトーンは鳴りません。

## パニックモード（強制サイレン）

リモコン操作でサイレンを強制的に鳴らすことができます。  
緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。

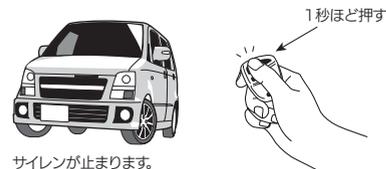
- 1 リモコンの **!** ボタンを、1.5 秒以上押し続けます。



### — パニックモード —

サイレンは設定した秒数鳴ります。（P.19 参照）

- 2 サイレンが鳴っている最中にリモコンの **!** ボタンを再度押すと、サイレンが止まります。

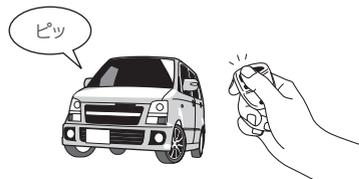


### ハイセキュリティ解除™ 機能

サイレン音が鳴っている最中にセキュリティを解除せずに、サイレン音のみを止めることができます（ハイセキュリティ解除機能）。システムが解除状態にならないため、セキュリティを再度ONにする必要がありません。

#### 1 システム ON

システム作動、5秒後にセンシング開始。



#### 2 サイレン発報

センサーが異常をキャッチするとサイレンが鳴り始めます。



#### 3 ハイセキュリティ解除

サイレンが鳴っている最中に操作するとサイレン音のみ止まります。システムは引き続き警戒を続けます。



#### 4 システム OFF

メモリー機能によりサイレン発報があったことを記憶し、4回動作確認音が鳴ってシステムが解除します。



### キャンセルモード™

幹線道路周辺やコンビニエンスストアなど振動の多い場所に駐車する場合、リモコン操作で内蔵の2段階衝撃センサーを一時的にスリープ状態にできます（キャンセルモード）。環境に応じてセンサーを働かせたくない場合に便利な機能です。

#### 1 リモコンの ボタンを1秒ほど押しシステムをONにします。



—— 5秒以内に次の操作を行ってください。

#### 2 リモコンの ボタンを1回押します。



#### 3 確認音“ピッピューピュー”と鳴り、内蔵の2段階衝撃センサーが働かなくなります。

※クリックトーン消音機能を使用した場合でもキャンセルモードの設定音は消音できません。

#### 4 キャンセルモードは、システムをOFFにすると同時に解除されます。

### ヒント

- キャンセルモード設定後は、メインユニット内蔵の2段階衝撃センサーはスリープ状態になりますが、その他のセンサーは作動しています。
- 機能設定（P.19参照）でクリックトーン（動作確認音）を「ボイス」に設定してある場合には作動の確認音はボイスメッセージになります。

操作方法・確認音一覧

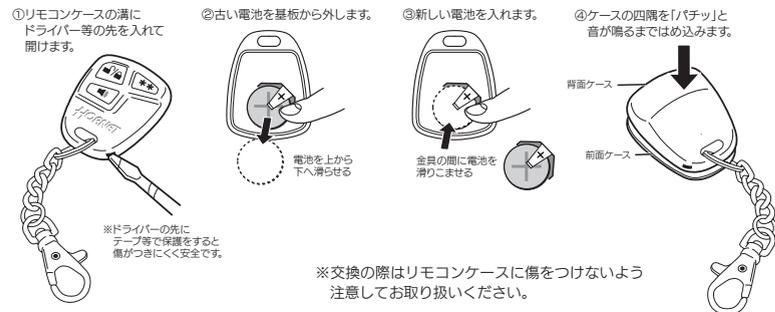
機能	リモコン操作	確認音※1	ボイスメッセージ※2
システムON		「ビッ」	System armed
システムOFF		「ビッビッ」	System disarmed
システムOFF(発報後)		「ビッビッビッビッ」	System disarmed violation
キャンセルモード™		「ビッビュービュ」	Entering the cancel mode
消音機能		————	————
パニックモード(強制発報)		サイレン発報	サイレン発報
警告音	————	「ビッビッビッビッ……」	Protected by security system, stand back
サイレン発報	————	サイレン発報	サイレン発報

※1 機能設定でクリックトーンを「A」または「B」に設定している場合

※2 機能設定でクリックトーンを「ボイス」に設定している場合

リモコンの電池の交換方法

リモコンの電池が消耗してきた場合は電池を交換してください。  
対応する電池は「CR2032」型のボタン電池です。



**注意**

- 交換の前に、あらかじめ金属部分などに触れて静電気を除去した、乾いた手で取り扱いください。
- ケース内部へは絶対に水や油、ほこり等が浸入しないように十分注意してください。

ダイアグノスティック™ 機能

動作確認LEDや動作確認音によって、センサーが異常を検出してサイレン発報した場合にその原因をある程度特定することができます(ダイアグノスティック™ 機能)。

メモリー機能

クリックトーン(動作確認音)の回数により、発報の有無などの確認が行なえます。また、半ドアやセンサーが反応した状態でシステムをONにした場合には、確認音が鳴ることでレポートを行ないます(センサーレポート機能)。

操作	レポート内容	動作確認音
システムON	システム作動	ビッ(System Armed)
システムON	半ドアやセンサーが反応した状態でシステムが作動	ビッ(System Armed) 約2~3秒後 ビッ
システムOFF	システム解除	ビッビッ(System Disarmed)
システムOFF	サイレン音が鳴った後にシステム解除	ビッビッビッビッ(System Disarmed Violation)

ゾーンID

サイレンが発報した場合、動作確認LEDの点滅回数が変化します。動作確認LEDの点滅で、どのゾーンが反応したのかを確認することができます。LEDの点滅は、およそ2秒ごとに行なわれます。

ゾーンID(LEDの点滅回数)	サイレン発報内容
1	オプションセンサーが反応
2	内蔵2段階衝撃センサーが反応
3	ドアトリガーが反応

ヒント

ダイアグノスティック™ 機能のリセット

システムをONにすると同時にダイアグノスティック™ 機能もリセットします。

注意

●ダイアグノスティック™ 機能は、最後に異常を検出したセンサーに対してレポートします。サイレンが鳴ったすべての原因がわかるものではありません。

## 2段階衝撃センサーについて

### 【上手な感度設定の仕方】

- クルマを駐車している環境に応じて感度を設定する必要があります。  
ここでは代表的な感度設定の例をご紹介します。

- 例1：微振動が発生する要素が多くある場合
- ・幹線道路の近くでトラックなどの往来がある
  - ・バックファイヤーの激しいクルマが往来する
  - ・飛行場などの近く
  - ・工事現場や工場の近くなど

警告音のみで効果的に威嚇  
警告モード 0～5  
サイレンモード 0

- 例2：犯罪防止のため異常時は必ずサイレン音を鳴らしたい
- ・サイレンが鳴っても特に問題ない環境

警告音とサイレン音で効果的に威嚇  
警告モード 8～15  
サイレンモード 3～7

- 例3：閑静な住宅街でありサイレン音は鳴らしたくない
- ・周りでは微振動は起きない
  - ・強い衝撃ではサイレンを鳴らしたい

警告音とサイレン音で効果的に威嚇  
警告モード 10～15  
サイレンモード 1～3

### ⚠ 注意

- 機能設定で警告音設定を「ON」にしていない場合、警告音は鳴りません（標準「OFF」）。
- 機能設定でフルサイレンを「ON」にしていない場合、サイレン音は鳴りません（標準「ON」）。
- 本製品は大音量で警告またはサイレンによる威嚇ができます。
- 2段階衝撃センサーの感度は取付位置や取付向き、車両のボディ剛性によって大きく異なります。
- 2段階衝撃センサーの感度を0に設定した場合でも、ドアのこじ開けを検出するためのセンサーは独立して作動しています。ドアなどがこじ開けられた場合にサイレンが鳴ることを確認してください。
- 2段階衝撃センサーは風などによる“揺れ”には反応しません。

## NR-Aノイズリダクション™ 機能

## 特許

NR-Aの採用によりトラック通過ノイズ等による連続微振動に対するサイレン発報を大幅にキャンセルできるようになりました。

また、強風などの揺れに反応しないため誤報が大幅に低減されました。



## 2段階衝撃センサーの感度調整方法

リモコンからの操作で2段階衝撃センサーの感度調整ができます。

- 1 リモコンの ボタンを1秒ほど押してシステムをONにします。



### 警告モードの感度調整

警告音を鳴らす感度調整のモードです。

### サイレンモードの感度調整

サイレン音を鳴らす感度調整のモードです。

- 2 リモコンの ボタンを1秒以上押してシステムをOFFにします。



- 3 前の操作から5秒以内にリモコンの ボタンを3秒以上押すと、感度調整モードに入ります。

確認音“ピューピュー”が鳴れば、感度調整モードに入っています。  
5秒以上放置すると、感度調整モードを自動的に終了します。

#### 4 感度を上げる場合 (最大15)

リモコンの **\*\*** ボタンを押すたびに感度レベルの確認音“ピッピ”が鳴って1段階ずつ感度が上がります。最大感度になると確認音“ピッピ ピューピュ”が鳴って知らせてくれます。



#### 5 感度を下げる場合 (最小0)

リモコンの **0** ボタンを押すたびに感度レベルの確認音“ピッ”が鳴って1段階ずつ感度が下がります。最低感度になると確認音“ピッ ピューピュ”が鳴って知らせてくれます。



#### ヒント

- 初期設定はサイレンモード、警告モード共にレベルA設定です。

◎機能設定で警告音設定を「ON」にしていない場合、警告音は鳴りません（標準「OFF」）。

◎機能設定でフルサイレンを「ON」にしていない場合、サイレン音は鳴りません（標準「ON」）。

#### 機能設定項目について

※下線部は初期設定

##### 1 クリックトーン® (動作確認音) ON/OFF

システムの作動時と解除時の確認音の有/無を選択できます。

##### 2 音色タイプ A/B/ボイス

システムの作動音と解除音、警告音を変更できます。2種類の音色とボイスメッセージから選択できます。

##### 3 サイレンタイム 30/5/10/15/60秒

サイレン発報時の、発報時間を選択できます。

##### 4 警告音設定 ON/OFF

2段階衝撃センサーやオプションセンサーが反応した時に鳴る警告音の有/無を選択できます。

##### 5 ドアトリガー® エラー音 ON/OFF

OFFにした場合、システムをONにした時に残照灯などにより、センサーレポート機能 (P.15) が働いてしまうことを防ぎます。必要な場合にのみOFFにしてください。

##### 6 フルサイレン ON/OFF

OFFにした場合、内蔵の2段階衝撃センサーや、オプションセンサーが反応した場合にはサイレンを発報しなくなります。

ドアトリガーのみ作動させたいときにOFFにします。

##### 7 ホーン出力 ON/OFF

各センサーが反応し、フルサイレンを発報した場合に車両のホーンを鳴らすかどうかを設定できます（別途ホーン配線が必要です）。

##### 8 NPC機能 ON/OFF

NPC機能 (P.25) のON/OFFを選択できます。

##### 9 サイレン音量 HIGH (128dB)/LOW (110dB)

サイレンの音量をHIGHとLOWから選択できます。

##### 10 サイレンパターン A/B

サイレン発報時の音を変更できます。

## 機能設定手順

1 リモコンの  ボタンを1秒ほど押してシステムをOFFにします。

※すでにシステムが解除されている場合には、一度システムをONにしてからOFFにしてください。

5秒以内に次の操作を行なってください。



2 リモコンの  ボタンと  ボタンを同時に3秒以上押すたびに確認音が鳴り、設定項目を選択できます。

設定項目を選択したあとに、 ボタン又は  ボタンを押すことで設定内容の選択が行なえます。



項目番号	設定項目	確認音	 ボタン 確認音 "ピッ" *1	 ボタン 確認音 "ピッピッ" *1
1	クリックトーン	ビュ-ビュ <u>ピッ</u>	ON	OFF
2	音色タイプ	ビュ-ビュ <u>ピッピッ</u>	A	B/ボイス*2
3	サイレンタイム	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッ</u>	<u>30秒</u>	5/10/15/60秒*3
4	警告音設定	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッ</u>	ON	OFF
5	ドアトリガーエラー音	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッ</u>	ON	OFF
6	フルサイレン	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッピッ</u>	ON	OFF
7	ホーン出力	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッピッピッ</u>	ON	OFF
8	NPC機能	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッピッピッピッ</u>	ON	OFF
9	サイレン音量	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッピッピッピッ</u>	HIGH (128dB)	LOW (110dB)
10	サイレンパターン	ビュ-ビュ <u>ピッピッピッピッピッピッピッピッピッ</u>	A	B

※1 動作確認LEDを使用した場合に、 ボタンでは点灯、 ボタンでは点滅して設定状況の確認ができます。

※2 確認音はリモコンの  ボタンを押すたびにB=2回、ボイス=3回に変化します。

※3 確認音はリモコンの  ボタンを押すたびに5秒=2回、10秒=3回、15秒=4回、60秒=5回に変化します。

## ヒント

- 各操作は5秒以内に行なってください。5秒以上操作しない場合には確認音「ピッピュ-ビュ」が鳴って設定を終了します。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。

## 2段階衝撃センサー (マイクロショックセンサー) 特許

車体に加えられる衝撃を自動判別して弱い衝撃では警告音、強い衝撃ではサイレン音を鳴らして威嚇します。(リモコンによる独立感度調整)

風などの揺れにはまったく反応せず、瞬間的に加わる衝撃あるいは衝撃波のみを検出します。お客様のご使用環境に応じて感度調整が行なえます。(P.17参照)



## ヒント

ホーン出力 (P.23) 接続時には、サイレンが鳴っている間断続的にホーンを鳴らします。

## ドアトリガー®

システム作動時にドアを開けるとまず警告が鳴り、続いてサイレン音で威嚇します。



## ヒント

ホーン出力 (P.23) 接続時には、サイレンが鳴り始めた5秒後に断続的にホーンを鳴らします。

### オプションセンサー

本製品には、様々なオプションセンサーを追加することができます(別売)。用途に応じてご利用ください。

#### 取付可能なオプションセンサーの一例

ジャッキアップレッカー盗難に対して

- ・デジタル傾斜センサー(633M)

車内への侵入に対して

- ・超音波センサー(509U)

うろつき、いたずらに対して

- ・ダブルガードフィールドセンサー(508D) ほか



### ヒント

ホーン出力(P.23)接続時には、サイレンが鳴っている間断続的にホーンを鳴らします。

### デジタルリモコン

デジタルリモコンのIDコードの組み合わせは7378京6936兆通り以上あり、電波の混信によって誤作動することがありません。

#### 注意

- リモコン増設をご希望の場合は、保証書をお持ちの上、取付販売店にご相談ください。
- セキュリティ製品のため保証書をご提示いただけない場合、増設をお断りする場合がございます。
- リモコンは最大4個まで併用可能。
- リモコン用電池：型式 CR2032



### コードホッピング® 特許

コードホッピング(IDコード盗難防止機能)は、リモコンのコードを特殊なプログラムによりランダムに変化させ一度使用したリモコンコードは2度と使用しないため、IDコードの盗難を完全に防止できます。

### サイレン

セレクトابلサイレンは、犯罪心理学を研究し選ばれた犯罪抑止効果の高い6音色で構成されています。音量は緊急自動車のサイレン音量に近い最大約128dBで撃退効果は抜群です。音色は、6音色パターン「A」または「B」から、音量は「HIGH(128dB)」または「LOW(110dB)」からそれぞれ選択できます。



また、ソフトチャープにより、システムのON/OFF、警告時の音は、サイレン音よりも若干小さな音で行なわれます。

### ホーン出力

サイレン発報時に車両のホーンを断続的に鳴らすことができます。機能設定にてOFFにすることができます(P.19参照/別途取付必要)。

標準設定：ON

## ライトフラッシュ

システムのON/OFF時、警告時、サイレン発報時にクルマのスマールライトを点滅させることで、視覚的にも犯人を撃退することができます。

※車種により別途ライトフラッシュリレー(525T)が必要となる場合があります。



## エンジンスターター／ターボタイマーとの併用

エンジンスターターやターボタイマーなどによりエンジンが作動している中でも、ドアのこじ開けに対してサイレン音を鳴らすことができます。

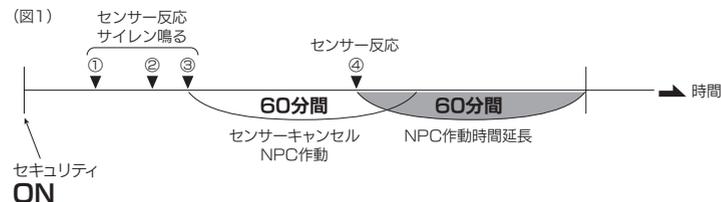
エンジン作動中ドアトリガー以外のすべてのセンサーはスリープモードとなり反応しませんが、エンジン停止後は約5秒後に自動復帰します。



## 迷惑防止回路 (NPC)

近所迷惑などを防止するため、同じセンサーが連続して反応し、サイレンを鳴らすことを防止できます。

NPC ON	NPC OFF
<ul style="list-style-type: none"> <li>●同じセンサーが1時間以内に3回サイレンを鳴らした場合、3回目にサイレンを鳴らした時点から60分間そのセンサーをキャンセルします。</li> <li>●NPC作動中、4回目に同じセンサーが反応した場合、その時点からさらに60分間NPC作動期間を延長します。(図1)</li> <li>●反応したセンサーに関わらず、8回サイレンが発報した場合、一度システムをOFF/ONしない限り、サイレンは鳴らなくなります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●同じセンサーが反応するたびにサイレンを鳴らし、威嚇します。</li> </ul>



## ヒント

### NPC をリセットするには？

- ①システムOFF後キーでイグニッションをONの位置にします。(エンジンをかけると自動的にリセットされます)
- ②システムOFF後、次にシステムONした場合には、NPCはリセットされます。

## 故障かな?と思ったら

症状と原因	対 策
<b>☆勝手にサイレンが鳴る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインユニットの固定が不十分</li> <li>・電源線の接触不良</li> <li>・各センサーの感度が高すぎる</li> <li>・衝撃センサーの感度が強すぎる</li> </ul>	確実に固定してください。 電源線を確実に接続してください。 センサーの感度を絞ってください。 感度を絞ってください。
<b>☆セキュリティをONした後、数秒後に「ピッ」と鳴る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーレポート機能が働いている</li> </ul>	詳細はP.15を参照してください。
<b>☆リモコンが利かない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同調がずれている</li> <li>・ラジオ局など無線局が近くにある</li> <li>・アンテナを金属部に接続している</li> <li>・リモコンの電池がない</li> <li>・リモコンの電池の接触不良</li> <li>・バッテリーが弱っている</li> <li>・水の浸入があった</li> </ul>	再度リモコンの同調をしてください。 (取付販売店に依頼してください) *メインユニットの電源を何度が投入した場合に電源ノイズによりリモコンの同調がずれることがあります。 車の近くに寄って操作してください。 アンテナの固定箇所を変えてください。 新しい電池に交換してください。 電池を入れ直してください。 新しいバッテリーに交換してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 *水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。
<b>☆ドアを開けてもサイレンが鳴らない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムをONにしてから5秒以上待っていない</li> <li>・ドアトリガー線の接続不良</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 ドアトリガー線を確実に配線してください。
<b>☆叩いてもサイレンが鳴らない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムをONにしてから5秒以上待っていない</li> <li>・車体を揺らしている</li> <li>・感度が低すぎる</li> <li>・メインユニットの固定位置が最適でない</li> <li>・黄色線を常時電源に接続している</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 揺れには反応しません。 感度を上げてください。 説明書通りに固定してください。 黄色線は必ずIG ONで+12Vが供給される線に接続してください。
<b>☆オプションセンサーが働かない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムをONにしてから5秒以上待っていない</li> <li>・感度が低すぎる</li> <li>・テスト方法が違っている</li> <li>・黄色線を常時電源に接続している</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 感度を上げてください。 各センサーに最適なテスト方法でテストしてください。 (オプション付属の説明書参照) 黄色線は必ずIG ONで+12Vが供給される線に接続してください。

上記のテストを行っても正しく作動しない場合は取付販売店へお尋ねください。

## アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本製品の補修用性能部品は製造打切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 保証書について

- 製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。ご購入の際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、ユーザー登録は必ずお客様登録カードにより郵送にて行なってください。(FAX不可)  
ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。

## 修理を依頼されるときは

- 説明書に記載の「故障かな?と思ったら」(P.26)を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店または当社お客様サポートセンターにご相談ください。当社お客様サポートセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。  
このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番号、シリアル番号  
(例：ホーネット K-8 5012204321)
- 2 故障の内容  
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、修理を依頼される際の送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

# お問い合わせ先・製品仕様

---

●ホーネットについてのお問い合わせは……

## KATO-DENKI

お客様サポートセンター

### TEL 0569-26-0088

FAX 0569-26-0089

営業時間 月～金 10:00～17:00 (土、日、祝日、年末年始等は除く)

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますので  
あらかじめご準備ください。

---

### 製品仕様

---

●電源電圧	DC12V
●平均消費電流(待機時)	約16mA(動作確認LED含む)
●平均消費電流(警報時)	約800mA(サイレン音量HIGH)
	約250mA(サイレン音量LOW)
●サイレン音圧	約110dB/128dB
●使用周囲温度	約-40℃～+85℃
●メインユニット外形寸法	約93×88×34mm
●質量	約116g



「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**

**加藤電機株式会社**

<http://www.kato-denki.com>